

公開シンポジウム「Society5.0 時代の CPS」

1. 主 催： 日本学術会議 情報学委員会情報ネットワーク社会基盤分科会
日本学術会議 情報学委員会ユビキタス状況認識社会基盤分科会
日本学術会議 情報学委員会ビッグデータ分科会
2. 後 援： 国立大学法人大阪大学、一般社団法人情報処理学会
国立研究開発法人情報通信研究機構
3. 日 時： 令和元年 11 月 15 日（金）13：00～17：00
4. 場 所： 日本学術会議 講堂
5. 参加申込・問い合わせ先
<https://sites.google.com/view/society5cps>
6. 開催趣旨： 第 5 期科学技術基本計画においては、Society 5.0 の実現に向けた科学技術の研究開発とその社会実装が求められている。Society 5.0 とは、「サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）」とされている。サイバー空間とフィジカル空間の融合は CPS（Cyber Physical System）として研究開発が進められて来たが、これまでは必ずしも人間や人間社会中心という概念が強く意識されていたとは言えない。一方、Society 5.0 の実現には「人間・人間社会」の CPS であることが必要不可欠である。本シンポジウムにおいては、CPS の現状を認識し、Society 5.0 を実現するために欠けている技術、人や社会との接点、そして、Society 5.0 時代の CPS の研究開発とその社会実装によってもたらされる近未来について議論する。
7. 次 第：
13:00-13:10 開会挨拶
東野 輝夫（日本学術会議第三部会員、大阪大学大学院 教授）
13:10-13:50 【講演】 Society5.0 と Techno-Social Paradigm: CPS と AI の展開
須藤 修（日本学術会議連携会員、東京大学大学院 教授）
13:50-14:30 【講演】 CPS 時代における自治体サービスのスペクトラム
米澤 拓郎（名古屋大学 工学部准教授）
14:30-15:10 【講演】 Society5.0 時代のスマートデータ利活用基盤：
ビッグデータの蓄積から還流へ
是津 耕司（国立研究開発法人情報通信研究機構 統合ビッグデータ研究センター長）
15:10-15:30 <休憩>
15:30-16:50 【総合討論】 Society5.0 を実現する CPS とは？
司会： 木俣 豊（日本学術会議連携会員、国立研究開発法人情報通信研究機構
ユニバーサルコミュニケーション研究所長）
コメンテーター：
須藤 修（日本学術会議連携会員、東京大学大学院 教授）
米澤 拓郎（名古屋大学 准教授）
是津 耕司（国立研究開発法人情報通信研究機構 統合ビッグデータ研究センター長）
東野 輝夫（日本学術会議第三部会員、大阪大学大学院 教授）
辻 ゆかり（日本学術会議連携会員、NTT アドバンステクノロジー株式会社取締役）
下條 真司（日本学術会議連携会員、大阪大学大学院 教授）
16:50-17:00 閉会挨拶
下條 真司（日本学術会議連携会員、大阪大学大学院 教授）